

# 放射線健康リスク科学 分野を支える メデイカルスタッフ 放射線災害の全時相に対応できる人材養成

13:00~13:10 開会の挨拶

筑波大学医学医療系長 原 晃

13:10~14:50 第1部

放射線災害を含む放射線健康リスクに関する領域の人材養成  
座長:筑波大学医学医療系 教授 櫻井英幸(プロジェクトリーダー)

課題解決型高度医療人材養成プログラムについて  
文部科学省 高等教育局 医学教育課 医学教育係 高木涼香

放射線災害の全時相に対応できる人材養成  
筑波大学医学医療系 教授 榮 武二(サブプロジェクトリーダー)

放射線健康リスク科学人材養成プログラム  
長崎大学医学部医学科 先端医育センター 助教 浦田芳重

卒前教育プログラムの導入のプロセスと今後の課題  
筑波大学医学群医学教育企画評価室 講師 高屋敷明由美

14:50~15:10 休憩

15:10~16:30 第2部

放射線とリスクコミュニケーション  
座長:筑波大学アイトープ環境動態研究センター 教授 末木啓介

**基礎講演** 今日から始める放射線健康リスク科学  
—放射能・放射線の基礎知識—  
筑波大学医学医療系 教授 磯辺智範

**特別講演** 放射線災害におけるリスクコミュニケーション  
量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所  
放射線防護情報統合センター長 神田玲子

16:30~16:50 講評

外部評価委員  
量子科学技術研究開発機構 理事 島田義也  
福島県立医科大学放射線災害医療学講座 教授 長谷川有史  
群馬大学重粒子線医学研究センター 教授 大野達也  
首都大学東京健康福祉学部 教授 福士政広  
量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 米内俊祐

16:50~17:00 閉会の挨拶

筑波大学医学群長 榎 正幸  
(敬称略)

平成29年  
2月11日(土)

13:00~17:00(12:30開場)

オークラフロンティアホテルつくば  
本館3階「ジュピター」



主催:放射線災害の全時相に対応できる  
人材養成プログラム(RaMSEP)  
後援:(株)千代田テクノル



問い合わせ先:筑波大学医学群 RaMSEP事務局  
Tel 029-853-7834  
E-mail radipro-jimu@md.tsukuba.ac.jp